

2017年9月6日

株式会社インプレスR&D

<http://nextpublishing.jp/>

大前研一が解説する「企業が高い価値を生み出す方法」 『大前研一ビジネスジャーナル No.14』発行！

企業の「稼ぐ力」をいかに高めるか～生産性を高める8の論点/変化する消費行動を追え～

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D と、オンデマンド出版 good.book を運営する株式会社masterpeace は、「大前研一ビジネスジャーナル」第14弾『企業の「稼ぐ力」をいかに高めるか～生産性を高める8の論点/変化する消費行動を追え～』（監修:大前研一）を発行いたします。

『大前研一ビジネスジャーナル No.14（企業の「稼ぐ力」をいかに高めるか～生産性を高める8の論点/変化する消費行動を追え～）』

<http://nextpublishing.jp/isbn/9784907554996>



監修:大前研一

編著:good.book 編集部

小売希望価格:電子書籍版 1,000 円(税別)／印刷書籍版 1,500 円(税別)

電子書籍版フォーマット:EPUB3／Kindle Format8

印刷書籍版仕様:B5判／モノクロ／本文 104 ページ

ISBN:978-4-907554-99-6

発行:masterpeace

<<内容紹介>>

「大前研一ビジネスジャーナル」シリーズでは、大前研一が主宰する企業経営層のみを対象とした経営勉強会「向研会」の講義内容を読みやすい書籍版として再編集しお届けしています。特別な勉強会で解説された「これからの経営」に役立つグローバルビジネスのキートピックを、豊富なデータ・事例・大前研一自身が視察して得た情報とあ

わせて収録しています。本書は、日本と世界のビジネスを一步深く知り、考えるための一冊です。
(本書は、次世代出版メソッド「NextPublishing」を使用し、出版されています。)

■生産性を高める経営 ～「稼ぐ力」を高めるための8の論点～

- ・日本企業の「稼ぐ力」はどうして低いのか
- ・定型業務と非定型業務の“霜降り肉”状態が非効率を招く
- ・コストプラスの価格設定が高付加価値化を阻害している
- ・間接業務の増大は死をもたらす“企業の肥満”
- ・人手不足、低生産性、長時間労働—日本が直面している課題
- ・政府の介入“マイクロ・マネージメント”の問題点
- ・論点1.間接業務の生産性を向上させるには？
- ・論点2.中間管理職は必要か？
- ・論点3.どのような「人材／機械のポートフォリオ」を構成するべきか？
- ・論点4.同一労働同一賃金を推進するべきか？
- ・論点5.労働力不足をいかに解決すればよいのか？
- ・論点6.長時間労働、残業をなくす方法はあるか？
- ・論点7.従業員の子育て支援にどう対応するべきか？
- ・論点8.働き方改革ではなく休み方を改革すべきではないか？

他

■変化する消費行動を迫え ～消費者をどう見つけ、捉えるか～

- ・低欲望社会の陰に隠れる「成長する消費」の存在
- ・キーワードは「越境EC」「インバウンド」「富裕層」
- ・膨張するスマホ経済。デジタルライフ消費とは
- ・インスタ映え、投稿レビュー、ユーザー心理を突く施策
- ・シェアの時代に生まれるビッグビジネス
- ・越境ECに見出すEC市場の可能性
- ・日本製品が爆売れ。日中間の越境ECの現状
- ・右肩上がりのインバウンド市場で起きていること、すべきこと
- ・訪日外国人旅行者の関心は「モノ」から「コト」へ
- ・ラグジュアリー消費の需要。新時代の消費者を掴むために
- ・ますます富める富裕層。求めるのは「右脳系」商品

他

<<監修者紹介>>

大前 研一

株式会社ビジネス・ブレイクスルー代表取締役社長／ビジネス・ブレイクスルー大学学長

1943年福岡県生まれ。早稲田大学理工学部卒業後、東京工業大学大学院原子核工学科で修士号、マサチューセツ工科大学(MIT)大学院原子力工学科で博士号を取得。日立製作所原子力開発部技師を経て、1972年に経営コンサルティング会社マッキンゼー・アンド・カンパニー・インク入社後、本社ディレクター、日本支社長、常務会メンバー、アジア太平洋地区会長を歴任し、1994年に退社。以後も世界の大手企業、国家レベルのアドバイザーとして活躍するかたわら、グローバルな視点と大胆な発想による活発な提言を続けている。現在、株式会社ビジネス・ブレイクスルー代表取締役社長及びビジネス・ブレイクスルー大学大学院学長(2005年4月に本邦初の遠隔教育法によるMBAプログラムとして開講)。2010年4月にはビジネス・ブレイクスルー大学が開校、学長に就任。日本の将来を担う人材の育成に力を注いでいる。

<販売ストア>

電子書籍:

Amazon Kindle ストア、楽天 kobo イーブックストア、Apple iBookstore、紀伊國屋書店 Kinoppy、
Google Play Store、honto 電子書籍ストア、Sony Reader Store、BookLive!、BOOK☆WALKER

印刷書籍:

Amazon.co.jp、三省堂書店オンデマンド、honto ネットストア、楽天ブックス

※各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※お取り扱いを希望される書店ご担当者様は、「楽天ブックス 書店客注サービス」をご利用いただくことで、1冊単位で仕入れることができるようになりました。

楽天株式会社 「楽天ブックス」書籍チーム

TEL:050-5817-2517 / 電子メール: bmd-cnt@mail.rakuten.com

【株式会社インプレス R&D】 <http://nextpublishing.jp/>

株式会社インプレスR&D(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井芹昌信)は、デジタルファーストの次世代型電子出版プラットフォーム「NextPublishing」を運営する企業です。また自らも、NextPublishing を使った「インターネット白書」の出版など IT 関連メディア事業を展開しています。

※NextPublishing は、インプレス R&D が開発した電子出版プラットフォーム(またはメソッド)の名称です。電子書籍と印刷書籍の同時制作、プリント・オンデマンド(POD)による品切れ解消などの伝統的出版の課題を解決しています。これにより、伝統的出版では経済的に困難な多品種少部数の出版を可能にし、優秀な個人や組織が持つ多様な知の流通を目指しています。

【株式会社 masterpeace】 <http://g10book.jp/>

株式会社 masterpeace (本社:東京都港区、代表取締役社長:磯部純一)は、オンデマンド出版ソリューション: good.book(グーテンブック)の運営およびサービス提供。デジタルメディアの企画、制作、販売を事業ドメインとし、デジタルマーケティングを活用したクロスメディア事業を展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>



株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:唐島夏生、証券コード:東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。2017年4月1日に創設25周年を迎えました。

【お問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105

TEL 03-6837-4820

電子メール: np-info@impress.co.jp

株式会社 masterpeace

〒107-0062 東京都港区南青山 4-15-5

TEL 03-5770-5869

電子メール: contact@masterpeace.co.jp

担当:窪田